

様式 1 (G-MIS様式)

事業報告書				
医療法人整理番号		00107		
報告期間	自	令和5年8月1日		
	至	令和6年7月31日		
1 事業報告書の概要				
(1) 名称	分類①	医療法人真成会	分類①から③のそれぞれの項目（③は社団のみ。）について、該当するものをリストから選択すること。（会計年度内に変更があった場合は変更後。） 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。	
	分類②	社団（出資持分あり）		
	分類③	その他		
	分類④	基金制度不採用		
	(2) 事務所の所在地	都道府県		滋賀県
		市区町村		栗田町
		町名・番地		1 2 9 2 番地
		建物名		
	(3) 設立認可年月日	従たる事務所の記載はこちら		
	(4) 設立登記年月日	平成5年12月15日		
	(5) 理事長の氏名	姓		龍山
		名		政弘
	役員及び評議員の人数	4		
	役員及び評議員	記載はこちら		
2 事業の概要				
(1-1) 本来業務（病院、診療所）	記載はこちら		(5)、(6)については、医療機関を開業又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院、介護老人保健施設又は介護医療院を開業する医療法人が記載し、診療所のみを開業する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。	
(1-2) 本来業務（介護老人保健施設、介護医療院）	記載はこちら			
(2) 附帯業務	記載はこちら			
(3) 収益業務	記載はこちら			
(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項	記載はこちら			
(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債	記載はこちら			
(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債	記載はこちら			
(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設	記載はこちら		当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。（任意）	
(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容	記載はこちら			
(9) その他	記載はこちら			

### 事業報告書

2-(1) 本來職務

(開設する病院、診療所(医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。)の名称)

[illegible]

- 注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、指定管理の欄に記載すること。  
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を記載すること。  
3. 介護老人保健施設又は介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

様式 1 : 1-(2) (G-MIS様式)

[illegible]

# 事業報告書

1-(5) 役員及び評議員

[illegible]

- 注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。
2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の管理者であることを記載すること。（医療法第46条の5第6項参照）
3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。（医療法第46条の4第1項参照）

## 事業報告書

2-(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

[illegible]

法)2-(5)、2-(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院、介護老人保健施設又は介護医療院を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

2-(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

[illegible]

注) 医療機関債の発行趣旨、申込単位、申込期間、利率、払込期日、資金使途、償還の方法及び明期等を記載すること。なお、発行要項の写しの添付に代えても差し支えない。  
医療機関債を医療法人が引き受けた場合には、当該医療法人名を全て明記すること。

2-(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

医療機関間の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っており、かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由

[illegible]

注) 1. 医療機関側を購入する医療法人は、医療機関側の発行による資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っており、かつ、当該医療連携を解することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由を記載すること。  
2. 購入した医療機関債名、発行元医療法人名、購入総額及び償還期間を記載すること。なお、契約書又は債権証券の写しの添付に代えても差し支えない。

2-(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

[illegible]

2-(B) 当該会計年度内に他の法律、通知等において招定された内容

[illegible]

注) 全ての指定内容について記載しても差し支えない。

## 2-(9) その他

[illegible]

(注) 当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。(任意)

様式 2

法人名 医療法人真成会

所在地 滋賀県東近江市林田町1292番地

※医療法人整理番号

00107

財 産 目 録

(令和6年9月24日現在)

1. 資 産 額	42,184 千円
2. 負 債 額	26,824 千円
3. 純 資 産 額	15,360 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	42,073
B 固 定 資 産	111
C 資 産 合 計 (A + B)	42,184
D 負 債 合 計	26,824
E 純 資 産 (C - D)	15,360

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

建 物 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式 3 - 2 (G-MIS様式)

法人名 医療法人真成会

※医療法人整理番号 00107

所在地 滋賀県東近江市林田町1292番地

貸借対照表  
令和6年9月24日 現在

(単位: 千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
I 流動資産	42,073	I 流動負債	26,824
II 固定資産	111	II 固定負債	
1 有形固定資産	111	(うち医療機関債)	
2 無形固定資産	0	負債合計	26,824
3 その他の資産	0	純資産の部	
(うち保有医療機関債)		科目	金額
		I 出資金	16,165
		II 積立金	-805
		(うち代替基金)	
		III 評価・換算差額等	
		純資産合計	15,360
資産合計	42,184	負債・純資産合計	42,184

(注) 1. 表中の勘定科目については、変更しないこと。



法人名 医療法人真成会  
所在地 滋賀県東近江市林田町1292番地

医療法人番号	00107
--------	-------

損 益 計 算 書  
自 令和6年8月1日 至 令和6年9月24日

(単位：千円)

科目		金 額	
3	I 事業損益		
	A 本来業務事業損益		
	1 事業収益		7
	2 事業費用		70,028
	本来業務事業損失		-70,021
	B 附帯業務事業損益		
	1 事業収益		
	2 事業費用		
	附帯業務事業利益		0
	事業損失		-70,021
	II 事業外収益		628
	III 事業外費用		381
	経常損失		-69,774
	IV 特別利益		37,866
	V 特別損失		724
	税引前当期純損失		-32,632
	法人税等		0
	当期純損失		-32,632

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること（自動表示）。  
2. 表中の勘定科目については、変更しないこと。

法人名 医療法人真成会

※医療法人整理番号 107

所在地 滋賀県東近江市林田町1292番地

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
			0				0		0

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
貸付金				貸付金	40,978	短期貸付金	40,000

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

貸付利率0.9%(年利)返済期限:1年以内